



最近の動き

知事をトップに全庁でDXを進めています！



本年4月に、知事をトップとする「福井県DX推進本部」を設置し、4月28日に第1回会議を開催しました。各部局からもデジタル技術等を活用した取組の提案・説明がなされています。

今後のDXの方針として、「みずから変わる」「みんなで変わる」「ふくいが変わる」の3本柱を掲げました。具体的な取組を進めていきます。



県庁の全所属での推進体制を整えています！

県庁全所属（163所属）でのDX推進に向けて、各所属の若手職員を中心に「DXリーダー」総勢240名を登録しました。



現在、DXリーダーを中心に、オンライン講座の受講や専門家・民間企業によるハンズオンでの体験学習・伴走型の事業推進を進めています。ここで得られた知識・スキルを職場の課題解決へ繋げ、事例を横展開していきます。

県内市町とも一緒にDXを進めています！



5月下旬、県内市町のDX推進担当者とは県との間で、DX推進ワークショップを3地域で開催、課題やノウハウを共有しています。今後も、こうした取組を続けてまいります。

【ワークショップで挙がった主な意見】

- ・システムのデータ入力量、入力プロセスが多く、作業時間がかかりすぎる
 - ・デジタルツールを扱える高齢者等が少ない
 - ・地域交通の確保が課題
- など



取組みの主な進捗状況

生活のDX

交通安全を高める新しい取組が始まります！



あいおいニッセイ同和損害保険(株)がもつテレマティクス技術を使って、県内ドライバーの実運転データを取得し、事故がおきる恐れのあるエリアを分析の上、交通事故の未然防止に繋げる実証を、県・県警との3者で開始します。

産業のDX

「ふくいDXオープンラボ」が開設しました！



6月14日、県産業情報センター1階に「ふくいDXオープンラボ」を開設しました。企業のDX取組事例の共有や専門家の現地派遣など、県内中小企業のDX推進をサポートしていきます。

行政のDX

マイナンバーカード申請用端末を市町に配備



マイナンバーカードの申請手続きや顔写真撮影が1台で短時間にできる専用タブレット端末を、全国に先駆けて全市町に配備しました。

コロナワクチン予約状況の「見える化」開始

県内IT技術者と連携し、コロナワクチンの予約空き状況を県ホームページで「見える化」しています。医療機関が入力したワクチン接種予約状況をリアルタイムで情報提供し、できる限り早期のワクチン接種が可能となるよう取組んでいます。

市町	あわら市	勝山市	大野市
坂井市	福井市	永平寺町	池田町
越前町	越前市	越前市	越前町
高浜町	若狭町	美浜町	敦賀市

ITエンジニア養成スクールの受講生募集開始

ふくい産業支援センターにおいて、県内に不足するIT人材の育成・確保に向けて、今夏より「ふくいITエンジニア養成スクール」を初開講、参加者の募集を開始しました。



DX関連のニュースリリースの「見える化」開始

県民の皆様へ、生活に密着したDXの恩恵をいち早くお感じいただけるよう、7月上旬より、県ホームページで県のDX関連の取組みの「見える化」を開始しました。(PowerBIを活用する等、よりわかりやすくご案内)

福井県のDX推進			
生活のDX	産業のDX	行政のDX	全て選択
行政DX	行政DX	行政DX	行政DX
行政DX	行政DX	行政DX	行政DX
行政DX	行政DX	行政DX	行政DX
行政DX	行政DX	行政DX	行政DX